

本日は、両総土地改良区通常総代会のご盛  
会を心よりお慶び申し上げます。  
本年は元日から能登半島地震が発生しました。  
犠牲になられた方々のご冥福をお祈りしますと  
ともに、被害に遭われた皆様にお見舞い申し  
上げます。

また、ご列席の皆様には、平素より土地改良  
事業の推進と農業農村の振興に向けてご尽力  
いただき感謝と敬意を表します。

令和六年度の農業農村整備関係予算は、昨年十一月末に成  
立した令和五年度補正予算と昨年十二月末に閣議決定された  
令和六年度当初予算案を合わせますと六、二四〇億円となり  
ました。令和六年度予算を速やかに成立させ、事業がスムー  
ズに執行可能となるよう努めてまいります。

また、本年は農政の憲法である食料・農業・農村基本法の  
改正を行う重要な年となります。農業と農村は担い手の減少、  
資材価格の高騰、農業用水利施設の老朽化等課題が山積して  
おり、現状を打破し、農業・農村の明るい未来を切り拓くた  
め、本法の早期成立に努力してまいります。

私は、今後も「土地改良は日本の命綱」の決意の下、現場主  
義、地域主義に徹し、農業農村の振興・発展に全力を傾注し  
て、政治活動に取り組んでまいります。引き続きの皆様の  
ご理解とご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

結びに貴土地改良区の益々の発展と本日もご参集の皆様のご  
健勝とご多幸をお祈り申し上げ、お祝いの言葉といたします。

令和六年三月十九日



進藤 金日子

全国水土里ネット会長会議 顧問  
財務大臣政務官 参議院議員